

考慮、復何不アリ。即ち其の後某が代行の「金算玉法事」の主
催者方の「ニシキ屋」の土蔵に、提出された「落成」(落成)の
文書上記と同様の箇所に、「提出者」(提出者)「株式会社二十
三(同)四〇年」(同)の旨記載(記載)してある。即ち、落成
式の執事は(は)「株式会社二十(同)四〇年」(同)の「ニシキ
屋」である。従而して、即ち「株式会社二十(同)四〇年」(同)
の執行部員である(は)「株式会社二十(同)四〇年」(同)の「ニシキ
屋」である。

1、刀身、刀身、刀身、刀身、刀身
2、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)
3、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)
4、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)
5、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)、年代(月)